働く仲間の笑顔のために

田村まみ通信

mamitamura.com

令和3年 新年号

２０２１年始動！！ 今年もよろしくお願いします

あけましておめでとうございます。

旧年中も皆様には、私の活動への深いご理解と多大なるご支援を頂き、心より感謝・御礼を申し上げます。

昨年は全世界に猛威をふるい、今なお感染拡大の勢いに衰えが見えない新型コロナウイルス感染症という未知の脅威が、社会経済活動全般に大きな影響を及ぼしました。私たちの暮らしや働き方は否応なしに変わり、雇用や収入、将来に対する不安も増大するなど、大変厳しい試練の一年となりました。

私はかわいたかのり議員とともに、仲間の生活や雇用維持のため、雇用調整助成金の特例措置の延長などの対策に取り組み、一定の成果を得ることができました。

本年もかわいたかのり議員とともに、働く仲間の声・生活者の声を国政に届け、反映させるために、皆様おひとりおひとりに寄り添い、山積する課題を解決できるよう、「働く仲間の笑顔のために」という初心を忘れずに全力を尽くしてまいります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も倍旧のご指導・ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和3年1月

参議院議員 田村まみ

令和元年１０月天皇即位礼正殿の儀にて撮影

厚生労働委員会にて 雇用調整助成金 特例措置 出向制度の拡充を要請

田村まみ議員の質疑に答弁する
田村憲久厚生労働大臣

厚生労働委員会で雇用調整助成金の特例措置期限が令和３年２月まで延長されることを受けて、改めて出向に対する助成の拡充など制度設計確立や転籍後の支援について田村憲久厚生労働大臣に質しました。

大臣から「転籍出向する場合に対しても、出向先に支援していくかしっかり検討している。転籍後の支援は社会的評価を見極めていく。」との回答を得ました。

このほか、**「薬価中間年改定」のあり方**について質すとともに、**「セルフメディケーション税制」の恒久措置と拡充**などを要望。田村厚生労働大臣から今度検討していくと前向きな返答がありました。

＼働くお母さんとともに厚生労働省に要請／「学校休業等の対応助成金の制度改定を！」

三原じゅん子厚生労働副大臣に全国の保護者代表の方々
とともに要請する矢田わか子参議院議員と田村まみ議員

新型コロナウイルス感染拡大の影響で子どもの学校が休校になり、仕事を休まざるを得なくなった保護者を支援する助成制度について、全国の保護者が作る団体と矢田わか子参議院議員とともに、申請期間の延長を三原じゅん子厚生労働副大臣に要望しました。

厚生労働省によるとこれまでに支給された助成金は、当初予定されていた予算の２３％にとどまっているとの事。申請に手間がかかることなどから受け取れていない保護者が多くいます。子どもを持つ保護者が安心して働ける様、個人申請化の拡充も求めました。

NHKニュースでも 取り上げられました。

LINEの友達登録お願いします。

田村まみです。私は「働く仲間の笑顔のために」を政治活動の中心に据えて、国会や地域社会・職場等で活動を進めています。

その活動報告をホームページ・Facebook・Twitter・LINEで報告しています。

皆さんのスマホからお友達に拡めてください。

LINE QRコード